

立冬を過ぎ、「秋」を楽しむ時が少なく、日ごとに寒さを感じるようになってまいりました。

季節の変化に体調を崩されるお子様もいらっしゃいますが、みなさまはいかがでしょうか？

衣服をこまめに調整しながら、一段と寒くなる季節に向かい、室内に閉じこもることなく、元気いっぱい戸外遊びを楽しんでまいります。

11月15日は「七五三」。7歳、5歳、3歳のお子様が、ここまで無事に成長できることを感謝すると共に、これから健やかな成長と幸福を神社に出向いてお祈りする、昔からの日本の年中行事です。

7歳、5歳、3歳になられたお子様、ご両親様、おめでとうございます。

今年度中に、とおりやんせサードプレイス新施設設前、道路を挟んだ向かい側の畠を駐車場にする工事が行われる予定です。

広い駐車場ができると、いろいろなイベントが開催できます。さて、来年からは、どんな楽しいイベントが開催できるか……お楽しみに♪



今日からはじめる子育て習慣！

「サーブ＆リターン法」を通して、ことば・社会性を支える土台を育もう！

サーブ = 子どもからの投げかけ、視線、表情、言葉、指さし、仕草など
リターン = 大人からの応答

毎日の「小さなやりとり」が子どもの未来をつくる大切なステップです。



おうちでできるサーブ＆リターンのヒント！

1. 子どもの「気づいてほしいサイン」を見つけてみよう

「見て」という声だけでなく、視線や仕草も大切なサイン。ちょっとした合図に気がついてあげることが、心のつながりの第一歩

2. まずは「うんうん」と気持ちを受け止めてみよう

「そう思ったんだね」「そう感じたんだね」と共感の一言を添えるだけで、子どもは「わかつてもらえた」と安心します

3. 短い言葉でも気持ちを返してあげよう

忙しいときでも「うれしいね！」「いいね！」など、一言かけるだけでも十分。大人の反応が子どもの笑顔に繋がります

4. 言葉よりも「気持ちを伝えあう」ことを大切にしよう

にっこり笑ったり、優しくうなずいたり、それだけでも「ちゃんと見てくれている」という安心感が生まれます



今日から親子での「心のキャッチボール」を楽しんでみてくださいね♪